

# 1 A案

教材名：吾行く道を吾はゆくなり	
主題名：よりよく生きる	内容項目：D (22) よりよく生きる喜び

1 ねらい よりよく生きようとする人間の強さや気高さを理解し、人間として生きる喜びを感じようとする心情を育てる。

## 2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 自分の夢や目標について、考え話し合う。</p> <p>① みなさんは、どんな目標や将来の夢を持っていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・水泳で25メートル泳げるようになる</li><li>・空手の大会で優勝する</li><li>・看護師になりたい</li><li>・有名なパティシエになる</li></ul> <p>◇ 教材を読み、映像資料「吾行く道を吾はゆくなり 西田幾多郎」を視聴した後、話し合う。</p> <p>② 自分の力だけではどうすることもできないような見えない壁に突き当たった時、幾多郎はどんな気持ちだったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・勉強がしたいのに、選科生ということで差別されるなんて、悲しい</li><li>・図書館でもっと勉強がしたいのに、くやしい</li><li>・なぜ、勉強が自由にできないのか</li></ul> <p>③ 幾多郎はなぜ苦しい環境の中でも、「誰よりも人の話をよく聞き、自分の考えを批判されても素直に受け止めて学ぶ」という姿勢を大事にしたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・いろいろな考えを知ること、もっと考えることができるから</li><li>・批判は辛い、自分の考えも間違っているかもしれないから</li><li>・素直に受け止めることで、また教えてもらうことができるから</li></ul> <p>④ 「人は人 吾は吾なり とにかくに 吾行く道を 吾はゆくなり」この言葉には幾多郎のどのような思いが込められているのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・やりたいことがあるのなら、人に何を言われようとも気にせず、よいところを取り入れて前に進むことが大事</li><li>・人と比べないで、自分の夢に向かってがんばればよい</li><li>・他人と自分は違うのだから、同じようになりたいと思わなくてよい 自分に自信を持って、目標に向かって努力していけばよい</li></ul> <p>◇ 自分との関わりで考える。</p> <p>⑤ 幾多郎の生き方から学んだことは何ですか。それをどう生かしたいですか。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・人の話をよく聞いて、自分への注意や批判であっても素直に受け止め、自分に生かしていきたい</li><li>・自分が進む道にはつらいことや苦しいことがあるかもしれないが、強い心を持ち、自分の信じる道を進んでいきたい</li></ul> <p>◇ 映像資料を視聴し、西田幾多郎が残した言葉を知る。</p>

## 3 指導上の留意点及び工夫

- ・③と④の関連を意識させることで、哲学の研究を深めた幾多郎の姿勢を深く考えられるようにしたい。

## 4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校高学年）「1 吾行く道を吾はゆくなり」

## 1 B案

教材名：吾行く道を吾はゆくなり	
主題名：探究心	内容項目：A（6）真理の探究

1 **ねらい** 疑問に思ったことやわからないことをそのままにせず、真理を大切にし、物事を探究しようとする実践意欲と態度を育てる。

## 2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 日常生活の中で疑問が生じたときに、どのように行動するかを話し合う。</p> <p>① 普段の生活の中でみなさんは疑問に思うことがあったら、どうしますか。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・調べる（ネット、本）</li><li>・知っている人に聞く</li><li>・調べてもわからないときはあきらめる</li></ul> <p>◇ 映像資料を視聴し、西田幾多郎について知る。</p> <p>◇ 教材を読んで話し合う。</p> <p>② 西田幾多郎のすごいと思うところはどこですか。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・自分の興味を持ったことに夢中になって取り組むところ</li><li>・どんな嫌がらせを受けても、勉強や哲学の研究を続けたところ</li><li>・世界でも有名になれるほど哲学を深めようとしたところ</li><li>・自分が目指したいと思ったところへ努力して進んだところ</li></ul> <p>③ なぜ、西田幾多郎は学び続けたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・何としても知りたい、わかりたいという気持ちがあったから</li><li>・本当のことを知りたいという思いがあったから</li><li>・生涯をかけて自分の哲学を深めたいと思ったから</li></ul> <p>◇ 自分との関わりで考える。</p> <p>④ これから疑問に思ったことや分からないことに対して、どのように向き合おうと思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・これからは疑問に対してそのままにしないで答えを見つけていきたい</li><li>・疑問に思ったことは自分で調べるなどして追求していくようにしたい</li></ul> <p>◇ 教師の説話を聞く。</p>

## 3 指導上の留意点及び工夫

- ・③で短歌「人は人 吾は吾なり とにかくに 吾が行く道を 吾はゆくなり」を取り上げ、深く考えられるようにする。

## 4 参考資料

- ・映像資料集2（小学校高学年）「1 吾行く道を吾はゆくなり」